

～病気と闘う子どもたちを応援するために～  
東北大学病院 小児病棟における、メットライフ生命寄贈デザインによる  
ラッピングおよび上映会の実施について

メットライフ生命(代表執行役 会長 社長 サシン・N・シャー)と東北大学病院(東北大学病院 病院長 八重樫伸生)では病気と闘う子どもたちを勇気付けることを目的に、2016年3月に小児病棟の壁面をメットライフ生命のブランドアンバサダーである「スヌーピーとピーナッツの仲間たち」でラッピングしました。

また、仲間の大切さを伝える『I LOVE スヌーピー THE PEANUTS MOVIE』の上映会を実施しましたのでお知らせいたします。

東北大学病院は東北地方唯一の小児がん拠点病院であり、2015年1月に小児腫瘍センターを開設し、小児がんに対して包括的な治療を行っています。

メットライフ生命は、子どもたちを勇気付け、前向きな気持ちで病気と闘ってもらいたいという願いをこめて、東北大学病院の小児病棟の廊下と処置室の壁面に「スヌーピーとピーナッツの仲間たち」のラッピングを行い寄贈しました。

また、病院で長期間過ごす子どもたちとご家族に、病院でも日常生活の楽しみを感じてもらいたいという東北大学病院の医師・スタッフの熱い思い、そしてそれに賛同した20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン株式会社の協力により、メットライフがタイアップした『I LOVE スヌーピー THE PEANUTS MOVIE』のブルーレイ発売記念上映会を、東北大学病院 小児病棟内で実施いたしました。

なお、国立大学病院での患者さんを対象とした上映会は今回が初めてとなります。今回の企画を実行するにあたり、メットライフ生命の社員および保険代理店からの募金を充てています。

メットライフ生命では、今後も子どもたちの未来のために、社会貢献活動を続けてまいります。

#### ■上映会 概要

正式名称: メットライフ生命提供『I LOVE スヌーピー THE PEANUTS MOVIE』ブルーレイ発売記念上映会

開催日時: 2016年3月21日(月・祝) 17:00～19:00

会場: 東北大学病院 西病棟 5F「光庭」周辺

上映作品名: 『I LOVE スヌーピー THE PEANUTS MOVIE』(上映時間:本編 88分)

参加者: 院内の子どもたちとご家族など介助者 約60名

<上映作品補足概要>2016年4月2日発売予定 『I LOVE スヌーピー THE PEANUTS MOVIE』

3枚組 3D・2D ブルーレイ&DVD[初回生産限定] <http://www.foxmovies-jp.com/snoopy/>

#### 参加されたご家族の声:

普段映画館に観に行くことができないので、子どもたちと一緒にとても楽しみにしていました。スヌーピーが映し出された時には感激し、先生方の気持ちも伝わり励みになりました。

#### ■小児病棟・処置室(ラッピング箇所)

東北大学病院 病棟 5F 小児病棟・処置室



左から東北大学病院 教授 呉繁夫  
メットライフ生命 執行役専務 谷貝淳

#### 本件に関するお問い合わせ先

東北大学病院 広報室 松島 TEL:022-717-7149

メットライフ生命 広報部 宮田、赤石 TEL:03-6658-2248, 2295

#### <『I LOVE スヌーピー THE PEANUTS MOVIE』作品と素材に関するお問い合わせ先>

20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン株式会社

マーケティング本部 PR 担当 鈴木 TEL:03-3224-6431 e-mail:akimasa.suzuki@fox.com

<参考資料>

■オープニング・セレモニー 概要

開催日時： 2016年3月21日(月・祝)

会場： 東北大学病院 病棟 5F 小児病棟内 食堂

登壇者： 【東北大学病院】

・小児科教授 小児腫瘍センター長	呉 繁夫
・小児腫瘍センター 副センター長	笹原 洋二
・東北大学病院 事務部 部長	中野 正昭

【メットライフ生命保険株式会社】

・執行役専務 チーフカスタマーマーケティングオフィサー	谷貝 淳
・社の都エイジェンシーオフィス エグゼクティブマネージャー	伏見 則正
・メットライフ全国代理店会連合会 東北ブロック長	佐藤 弘行

(たんぽぽ保険サービス株式会社 代表取締役 仙台支社所属)

■本プロジェクトについて

小児がんは、日本での子どもの病死原因一位であり、現在がんと闘っている子どもは16,000人近くいます。東北大学病院は東北地方唯一の小児がん拠点病院であり、2015年1月に小児腫瘍センターを開設し、小児がんに対しての包括的かつ専門的な治療を行っています。

メットライフ生命では、「人生の『もっと』をかなえる応援をします。」というミッションを設定し、これまでも医療保険やがん保険によって患者さんをサポートしてまいりました。さらに、人々が人生の素晴らしさをより深く味わうための手助けを、お客さまや地域コミュニティなどに対して幅広く行っていくことを目指しています。

東北大学病院と連携して、厳しい治療に立ち向かう子どもたちを勇気付け、前向きな気持ちで治療に取り組めるよう、本プロジェクトを開始しました。

■小児病棟、上映会



## ■東北大学病院について

東北大学病院は、1817年に創設された仙台藩医学校施薬所を由来とする国内で最も古い歴史を有する大学病院です。1915年に東北帝国大学医科大学附属病院として開設されて以来、地域に根ざしながら、我が国の医学・医療を牽引してきました。現在では、「患者さんに優しい医療と先進医療との調和を目指した病院」の基本理念のもと、特定機能病院として高度先進医療を実践するとともに、優秀な医療人の育成に取り組むほか、臨床研究中核病院として医薬品・医療機器の開発を推進しています。

## ■メットライフ生命の CSR 活動

メットライフ生命はあらゆる立場の人々が経済的に自立し、安定した生活を送れるようさまざまな支援をする「フィナンシャルインクルージョン」を中心に、「子ども・若者の自立支援」、「地域社会貢献」の3つのテーマを掲げてCSR活動を展開しています。

2016年3月には、地域社会貢献活動の一環として、東北大学病院 小児科へ当寄贈を行ったほか、フィナンシャルインクルージョンの推進のため、東日本大震災で被災した福島県で「メットライフ復興事業みらい基金」を創設しました。このプログラムでは、もっとも支援を必要としている同地域の中小零細企業に金融サービスへのアクセスを提供し、地域経済の再生と雇用の創出を図っていきます。

このほか、子ども・若者の自立支援のため、さまざまな活動を通じた支援を行っています。

## ■メットライフ生命について

メットライフ生命は、日本初の外資系生命保険会社として1973年に営業を開始し、多様な販売チャネルを通して、個人・法人のお客さまに革新的かつ幅広いリスクに対応できる商品を提供してまいりました。お客さまに常に寄り添い、お客さま自らが自信を持って最適な保障を選ぶお手伝いをし続けることに努めています。

メットライフ生命は、約50カ国で生命保険、年金、従業員厚生、資産運用サービスを子会社および関連会社を通して提供する世界最大級の生命保険グループ、メットライフの一員です。(2016年3月現在)

以上